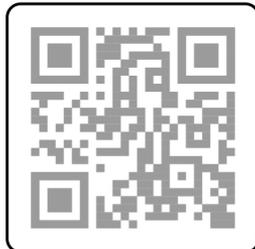


PISTON **ION**™

ASSEMBLY | USER GUIDE

取扱説明書



ASSEMBLY VIDEO

目次

① Introduction	3
安全上の注意	3
RV適合性に関する警告	4
部品、工具、重要事項とヒント	5
② Assembly	6
ヒッチ組立	6
フットレバー取付	7
インナートレー組付	8
アウトートレー組付	10
③ ION™ Use Guide	11
タイヤアーム操作	11
フットレバー操作	13
タイヤクレードル操作	15
タイヤアーム設置	16
バイク積載ランプ操作	18
ホイールスタビライザー	20
自転車の降ろし方	23
ケーブルロックでの自転車固定方法	27
④ No Worries Limited Warranty	28

製品使用上の注意

PISTON
ION™

Number Of Bikes	Weight Per Bike Dedicated 2" Hitch	Weight Per Tray RV use	Max Wheelbase	Max Tire Width	Off-Road Use	Use of Strap Kit
2	100lb	80lb	57in	4.8in	50lbs	RV-Use, Off-Road Use, Bikes with Fenders, Weight Over 70lbs, Wheelbase over 53in
	45.4kg	36.3kg	1447mm	122mm	22.6kg	
		See RV Compatibility on next page			See Off-Road Warning below	

⚠ 注意

- 取扱説明書に従い、適切な組立、取付、使用をお願いします。
- 定期的にボルト類の緩みやガタがないか確認して下さい。
- 使用前にラックとヒッチメンバーに異常がないか毎回確認して下さい。
- Kuat製ヒッチ延長アダプター (Hi-Lo Pro) のように、ガタつき防止機能の付いたヒッチ延長アダプターのみをご使用下さい。
- ヒッチ延長アダプターとIONを組合わせて使う場合は、1台あたり36kgに積載重量が減少します。また、RVやオフロードでのヒッチ延長アダプターの使用は避けて下さい。
- ION使用時は、毎回フットペダルが完全に固定されレバーロックが作動している事を確認して下さい。
- ラックのバイク積載重量制限、または総重量制限を超えないようご注意ください。
- オフロード使用に関する警告：IONは、整備された森林管理道路や林道など、技術的難易度の低い地形での適度な速度での使用を想定して設計されています。
- 荒れた道路、侵食された道路、岩や轍が散在する道路、ロックローリング、ジャンプ、スタック状態、その他のテクニカルな走行条件での使用は避けて下さい。
(滑らかなグラベルでの使用は問題ありません)
- 車のヒッチメンバーの重量制限を超えないで下さい。



- ラックを着けた状態で自動洗車機を通さないで下さい。

⚠ ADVERTENCIA

- Siga las instrucciones para un montaje, instalación y uso adecuados.
- Verifique periódicamente el apriete de todos los pernos y tornillos.
- Asegúrese de que el portaequipajes y el receptor del vehículo estén en buenas condiciones antes de cada uso.
- Utilice únicamente extensores de enganche con un mecanismo de apriete como los extensores de enganche Küat.
-Al usar el ION con un extensor de enganche, la capacidad de peso se reduce a 36 kg por bicicleta. No use un extensor de enganche en una autocaravana.
- Si no se activa el bloqueo de palanca, las bicicletas podrían caerse durante el viaje.
- No exceda los límites de bicicleta o peso previstos para este portabicicletas.
- No utilice la rejilla fuera de la carretera (carreteras secundarias irregulares, arrasadas, llenas de cantos rodados y surcos).
-Los caminos de ripio liso no se consideran fuera de la carretera.
- No use lonas, cubiertas para la lluvia o cubiertas contra el viento con este producto.
- No exceda la capacidad de peso del receptor de enganche de su vehículo.
- Lea la Garantía limitada para conocer limitaciones adicionales sobre el uso con productos de extensión de enganche y vehículos recreativos.

AVISO

- No pase por lavado automático de autos.

⚠ AVERTISSEMENT

- Suivez les instructions pour un assemblage, une installation et une utilisation appropriés.
- Vérifiez périodiquement le serrage de tous les boulons et vis.
- Assurez-vous que le porte-bagages et le récepteur du véhicule sont en bon état de fonctionnement avant chaque utilisation.
- Utilisez uniquement des rallonges d'attelage avec un mécanisme de serrage comme les rallonges d'attelage Küat.
-Lorsque vous utilisez l'ION avec une rallonge d'attelage, la capacité de charge est réduite à 80 lb par vélo. N'utilisez pas de rallonge d'attelage sur un camping-car.
- Le non-enclenchement du levier de verrouillage peut entraîner la chute des vélos pendant le trajet.
- Ne dépassez pas les limites de vélo ou de poids prévues pour ce porte-bagages.
- N'utilisez pas de crémaillère hors route (routes secondaires accidentées, délavées, parsemées de rochers et d'ornières).
-Les routes en gravier lisse ne sont pas considérées comme hors route.
- N'utilisez pas de bâches, de housses de pluie ou de housses contre le vent avec ce produit.
- Ne dépassez pas le poids nominal du récepteur d'attelage de votre véhicule.
- Lisez la garantie limitée pour connaître les limitations supplémentaires sur l'utilisation avec les produits de VR et d'extension d'attelage.

AVIS

- Ne passez pas dans un lave-auto automatique.

Küat RV Compatibility Warning

Küat RV Compatibility Warning

Küat's limited warranty only covers the use of some of its receiver hitch-mounted bicycle racks with some recreational vehicles (RVs), as described below. Many types of RVs subject the rack and bicycles on it to high forces and extreme movements. Damage resulting from the use of a Küat product in violation of this section is not covered by this limited warranty.

Küat's limited warranty will cover use of any of its 2-inch receiver hitch-mounted bicycle racks on Class B type motorhomes, commonly known as van conversions (as defined in 49 C.F.R. 571.3), satisfying all of the following requirements:

The receiver hitch is directly attached to the motorhome chassis, not just to the bumper;
The rear-most point of the receiver hitch, where the bicycle rack will be attached, is no more than 64 inches from the rear axle of the motorhome; and
The vehicle is a class B type motorhome as described below.

Class B type motorhomes are commonly known as van conversions and comprise a completed van-type vehicle that has been altered to provide temporary living quarters. Class B type motorhomes have a gross vehicle weight rating of 10,000 lbs or less.

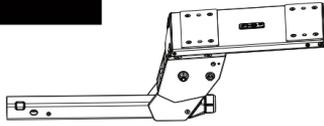
In addition, (i) the 2-inch receiver Transfer™ v2, (ii) the 2-inch receiver Piston ION, (iii) the 2-inch receiver Piston Pro X, (iv) the 2-inch receiver Piston Pro, and (v) the Piston SR with 2" Hitch Adapter may be used on RVs (both motorhomes and trailers) satisfying all of the following requirements:

The receiver hitch is directly attached to the RV chassis, not just to the bumper;
No hitch extender or swing-away rack attachment is being used; and
The bike rack is in its original configuration, with no add-on rack attachments.

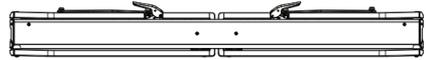
Please check the product User Guide for load weight limits applicable to your rack when used on an RV. Lower weight limits apply.

Even if the conditions above are met, any RV may be operated in a way that will expose Küat's products to conditions that they are not designed to handle. The RV operator is responsible for operating the RV in a manner that will not overload the rack, such as by excessive speed over rough roads or speed bumps, rapid turning movements, driving the RV over changes in gradient that will bring the rack in contact with the ground, or other similar actions.

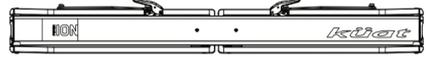
Parts



(1) Centerbeam Assembly



(1) Outer Tray



(1) Inner Tray



(1) Bike Ramp



(1) Cable Lock



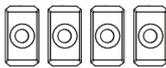
(1) Foot Pedal



(2) Key



(2) Fender Straps



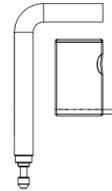
(4) Tray Bolt Spacers



(4) M10 x 50mm
Flat Head Tray Bolts



(1) M6x16



(1) Hitch Pin
(1) Hitch Lock



(1) M6 Washer

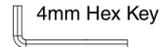
Tools



6mm Hex Key



5mm Hex Key



4mm Hex Key

1: よりスムーズな組立を行うには、まずセンタービームアセンブリを車側のヒッチメンバーに挿入する事をオススメします。

2: ラックを清潔に保ちましょう！
シフターやディレクターと同様に、汚れやホコリなどが機構内部に入り込むと、性能が低下する原因となります。

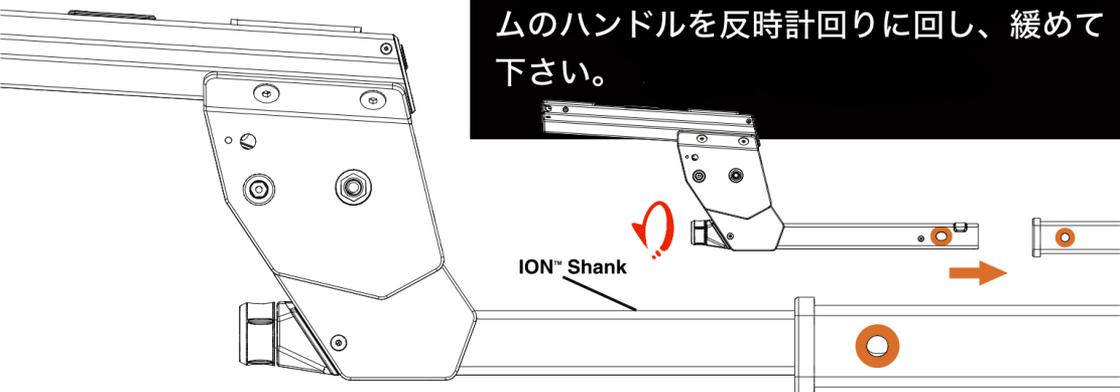
定期的に、ラックを水洗いし、水分を拭き取り、外観と滑らかな動作を維持して下さい。

3: 推定組立時間: 25分

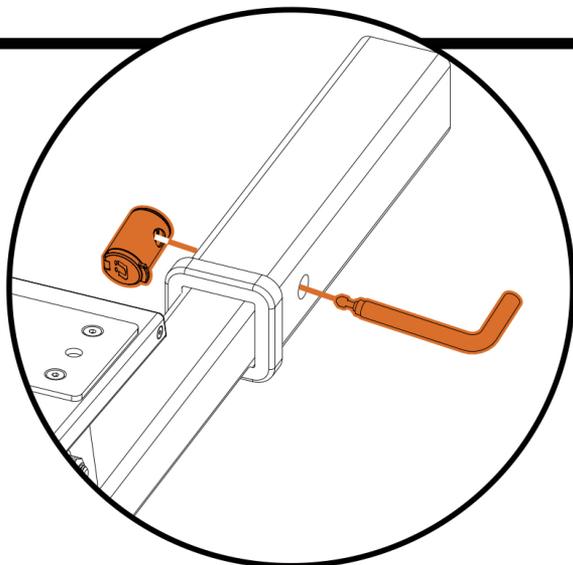
- 1 センタービームアセンブリを車のヒッチメンバーに挿入する。

NOTICE

センタービームアセンブリが、ヒッチメンバーに挿入出来ない場合、本体カムシステムのハンドルを反時計回りに回し、緩めて下さい。

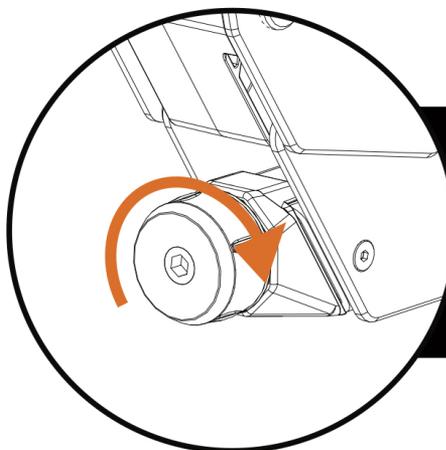


- 2 ヒッチピン穴を合わせる



- 3 ヒッチピンをヒッチメンバーと本体ヒッチレシーバーの穴に通しヒッチピンロックで固定する。

- ③ フラットロックカムシステムのハンドルノブを時計回りに回し、ガタつきが無くなるまで締め付けます。

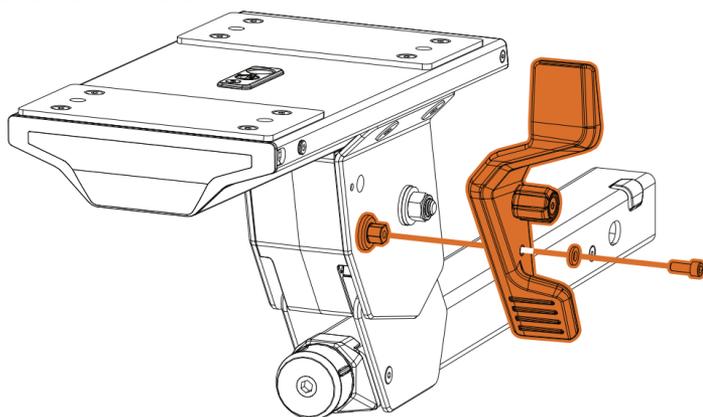


NOTICE

役立つヒント：カムシステムを締め付ける前にラックを更にヒッチメンバーに押し込み、ヒッチピンに当たるまで押し込んで下さい。

フットレバーの取付

- ① フットレバーをセンタビームアセンブリの所定位置にスラドさせ、付属の5ミリ六角レンチを使い、M6 x 16ボルトとM6ワッシャーで取り付けます。



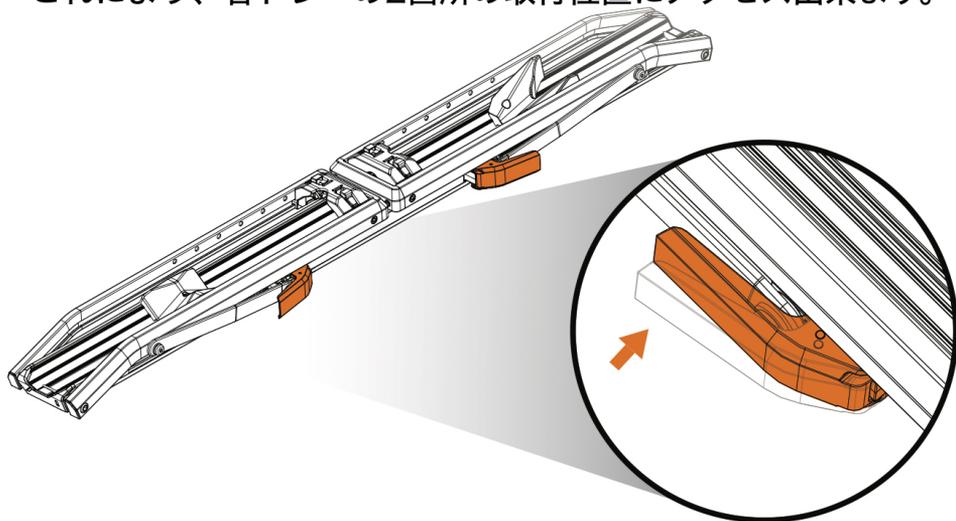
⚠ CAUTION

フットレバーのボルトを10Nmで締め付けます。

インナートレーの組付け

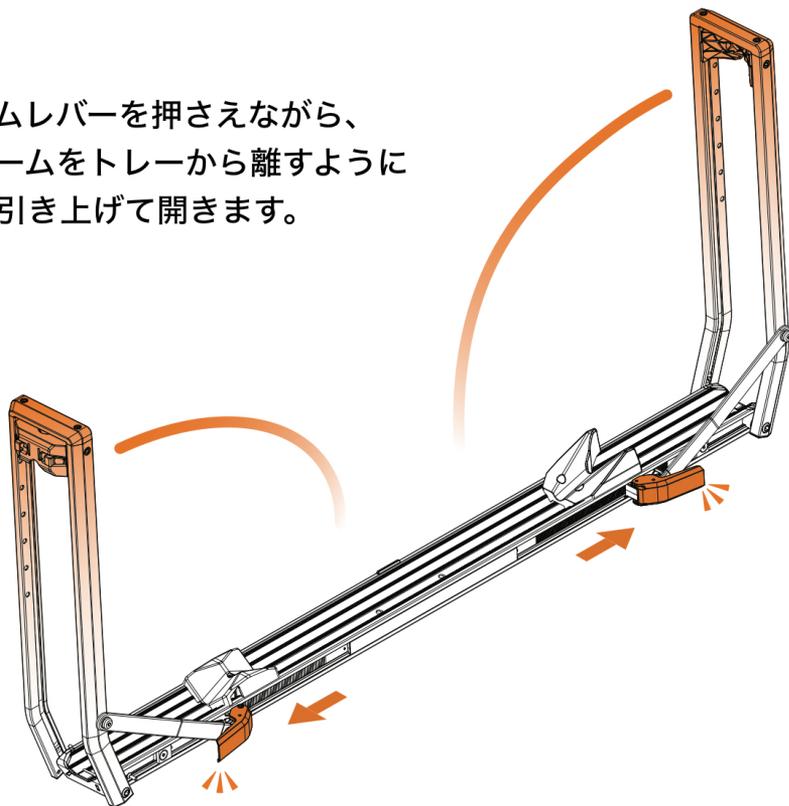
1

トレーを組み立てるには、まず各トレーのタイヤアームを展開します。
これにより、各トレーの2箇所の取付位置にアクセス出来ます。



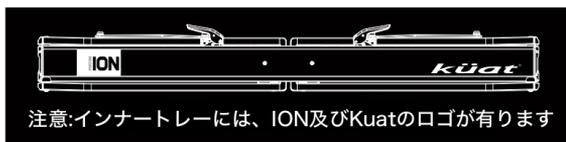
2

アームレバーを押さえながら、
各アームをトレーから離すように
上に引き上げて開きます。

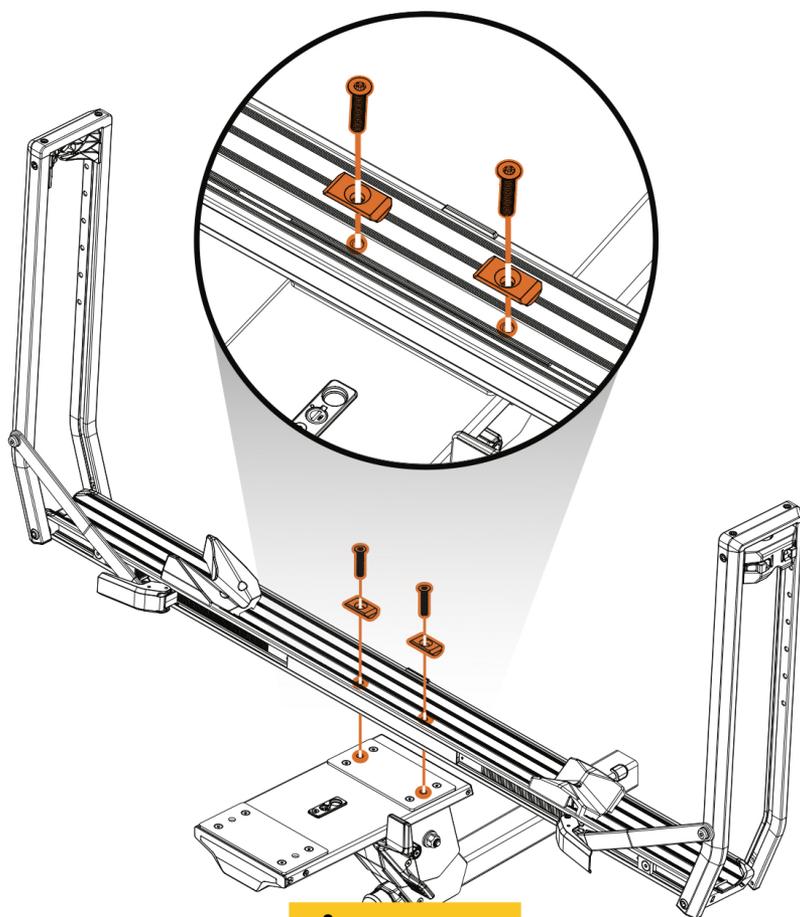


インナートレーの組付け

- 1 インナートレーをセンタービーム上のインナートレーシートにある2箇所 bolts 位置にセットします。



- 2 M6六角レンチを使用し、2本のM10 x 50ボルトを、トレーボルトスペーサー、インナートレーを通してセンタービームアセンブリに挿入します。

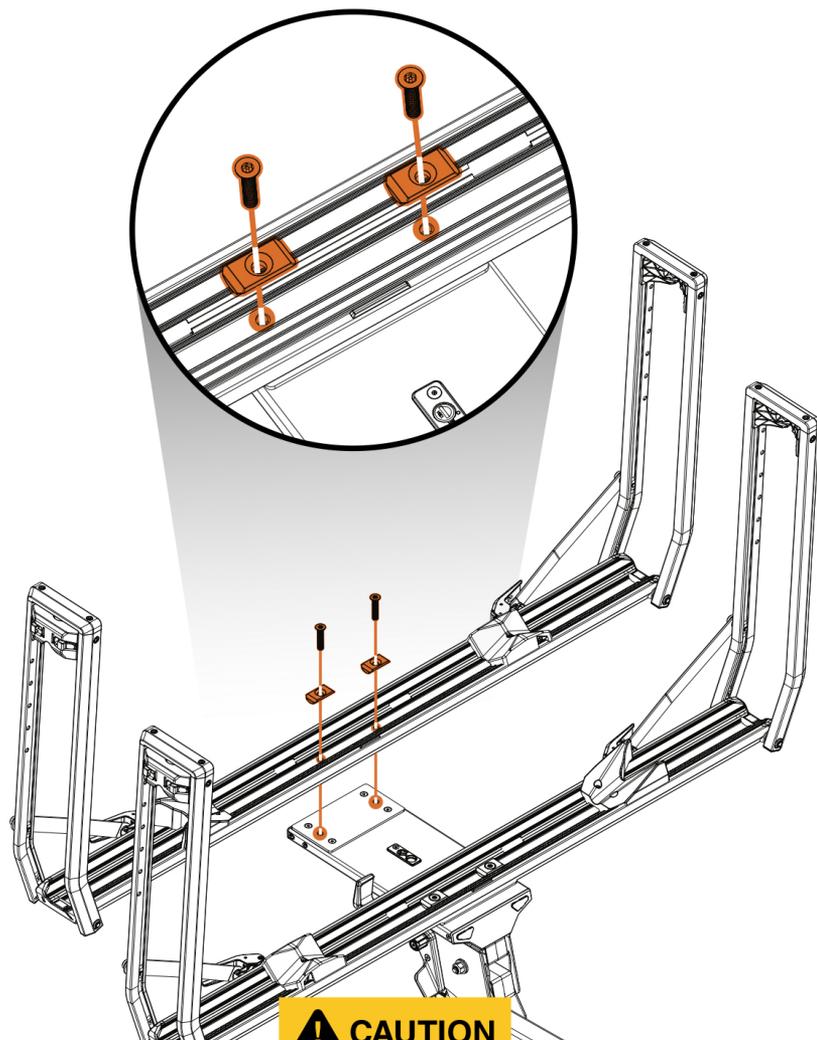


! CAUTION

M10 x 50ボルトを40Nmで締め付けます

アウトトレー組立

- 1 センタービーム前面の2箇所のボルト穴位置にアウトトレーを配置します。
- 2 M6六角レンチを使い、追加のM10 x 50トレーボルト2本を、2箇所のトレーボルトスペーサー、アウトトレーを通し、センタービームに挿入します。

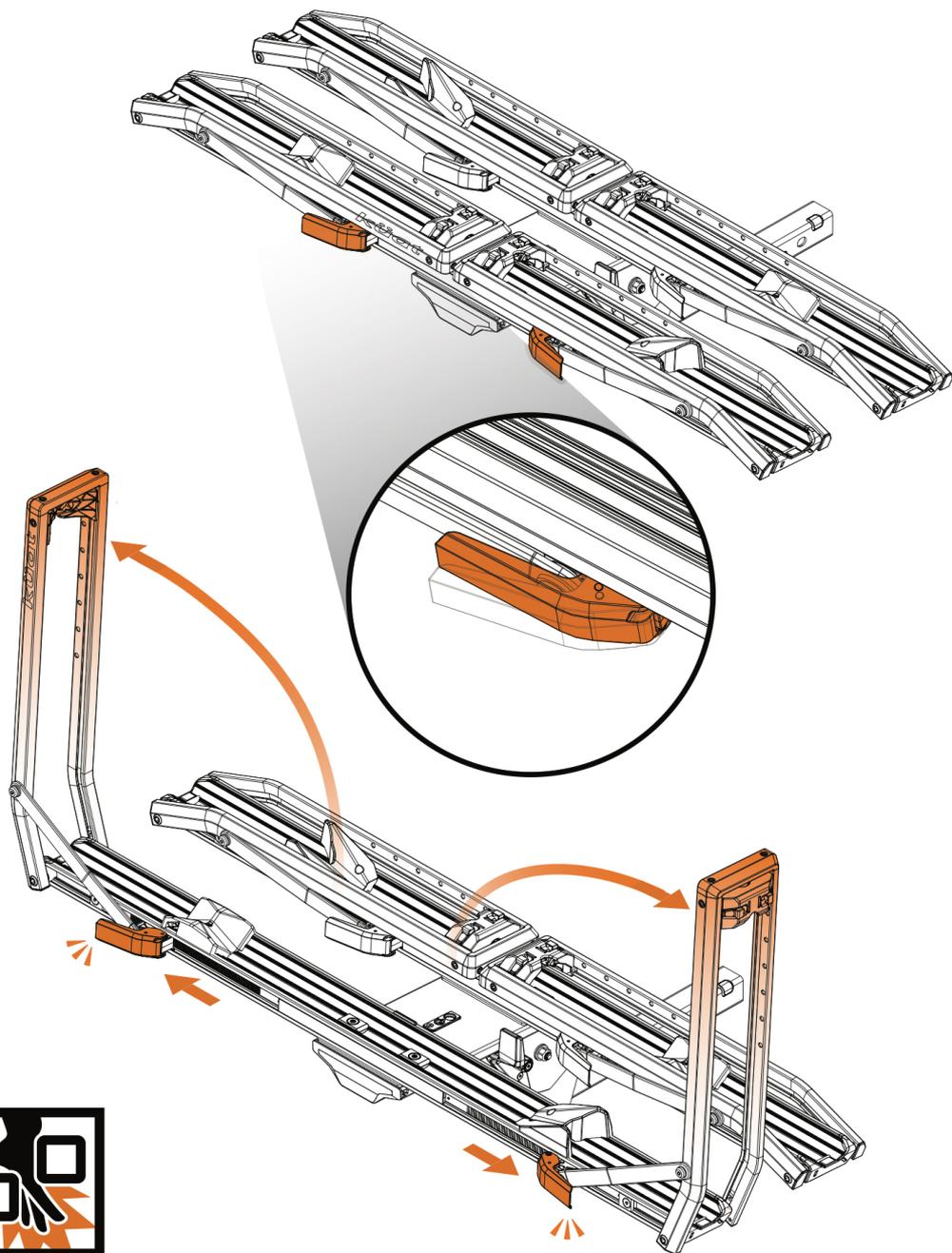


! CAUTION

M10 x 50ボルトを
40Nmで締め付けます。

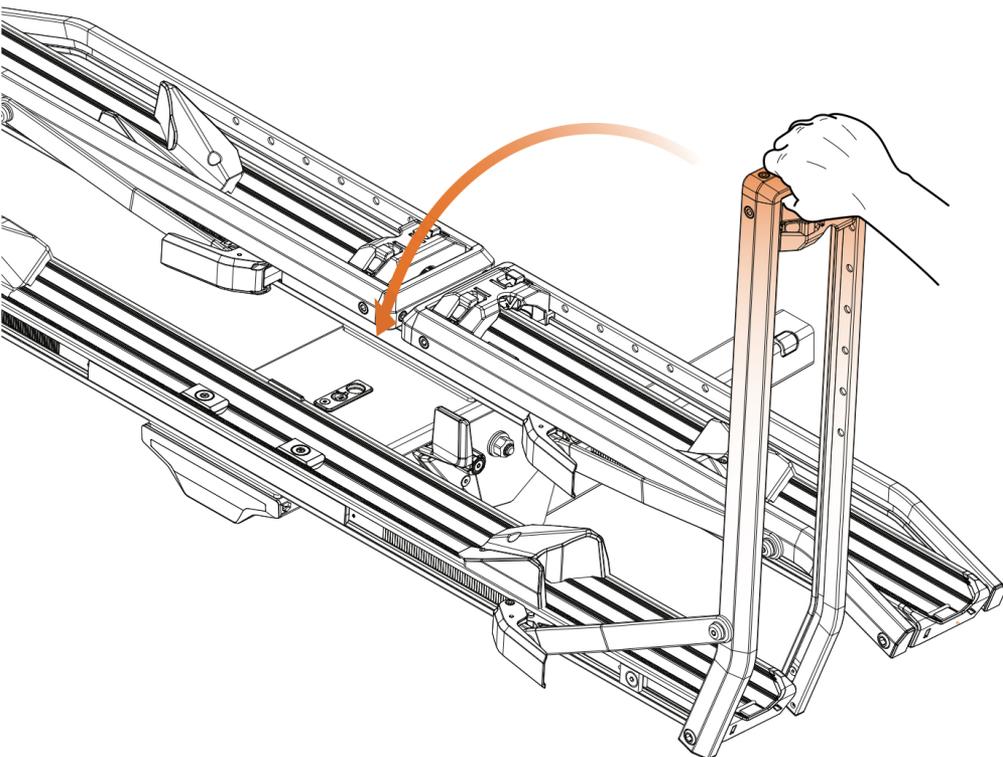
タイヤアームの操作方法

- 1 IONのタイヤアームを開くには、アームレバーを押し下げたまま、各アームをトレーから離すように上方に引き上げます。



⚠ 可動部に指を挟まないように注意して下さい。

- ② IONのタイヤアームを閉じる時は、アームをラチェットで各トレイ上に押し戻して下さい。

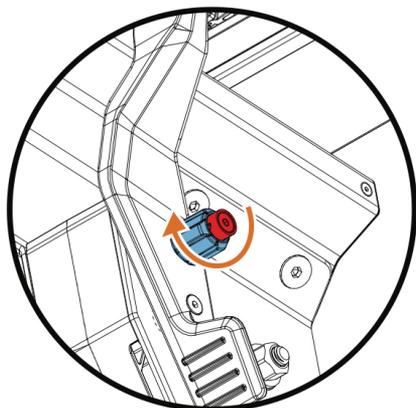


⚠ 可動部に指を挟まないように注意

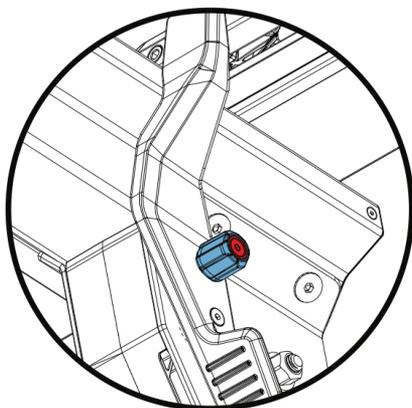
フットレバーの操作方法

- ① IONフットペダルには、ペダルロック機能が装備されています。
フットペダルを使用する際は、ロックを解除する必要があります。

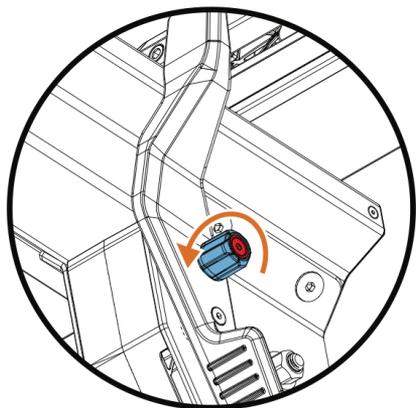
ノブを時計回りに回し、ペダルロックを解除またはロックします。



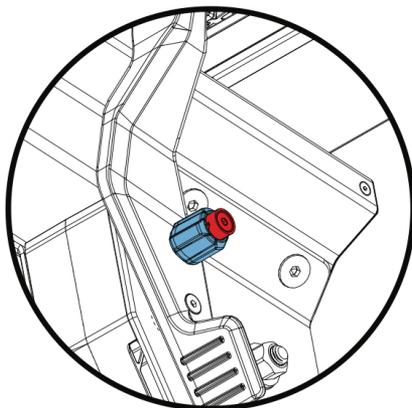
解除した状態



ロックした状態



ロックした状態

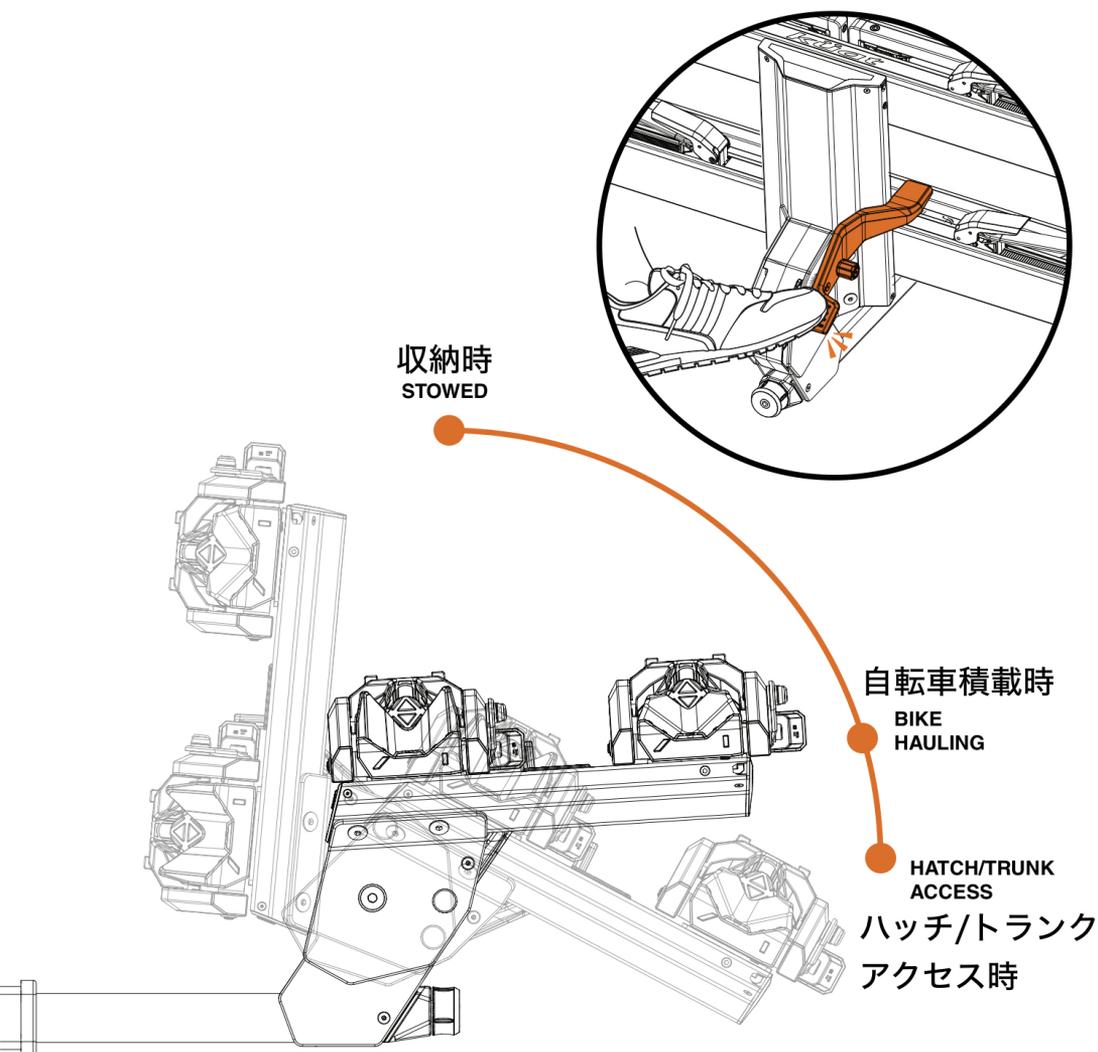


解除した状態

⚠ WARNING

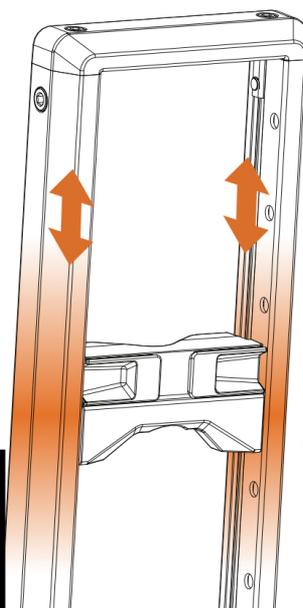
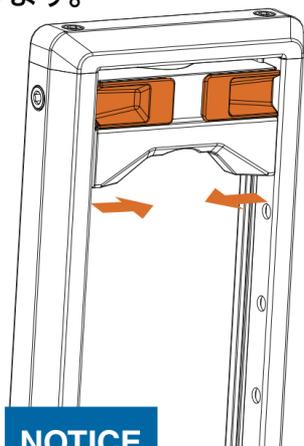
ION使用時は、フットペダルがペダルロックと完全に噛み合っている事を確認して下さい。
適切に作動させるには、ペダルロックを軽く操作する必要がある場合があります。

- ② フットペダルを操作し、ラックを収納位置から下方に展開して、自転車を積載、運搬します。
再度フットペダルを操作し、更に45度の角度まで下方に傾けると、リアゲートやトランクへのアクセスが可能になります。



タイヤクレードルの操作方法

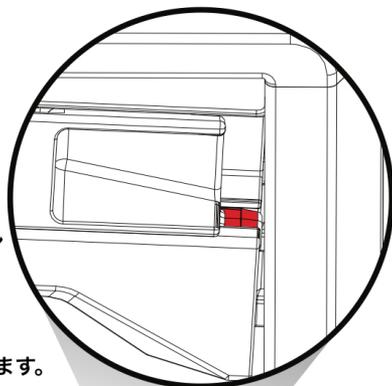
- 1 タブを内側に押し込み、タイヤクレードルをタイヤアームに沿ってスライドさせ、積載するホイールサイズに合わせて調整します。



NOTICE

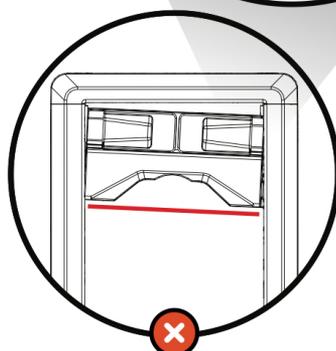
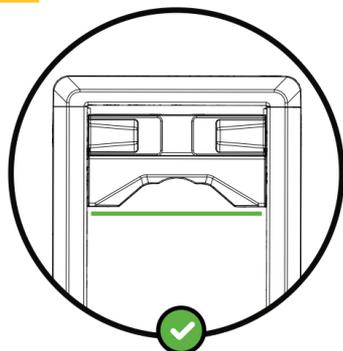
性能維持の為、タイヤアーム内側の溝を定期的に潤滑剤などを塗布して下さい。

- 2 タブが完全にノッチに固定されている事を目視で確認して下さい。タブの位置がズれている場合や、完全に固定されていない場合、赤い警告インジケータが表示されます。



CAUTION

両方のタブが固定されていない場合、走行中に緩んでバイクが落下する恐れがあります。

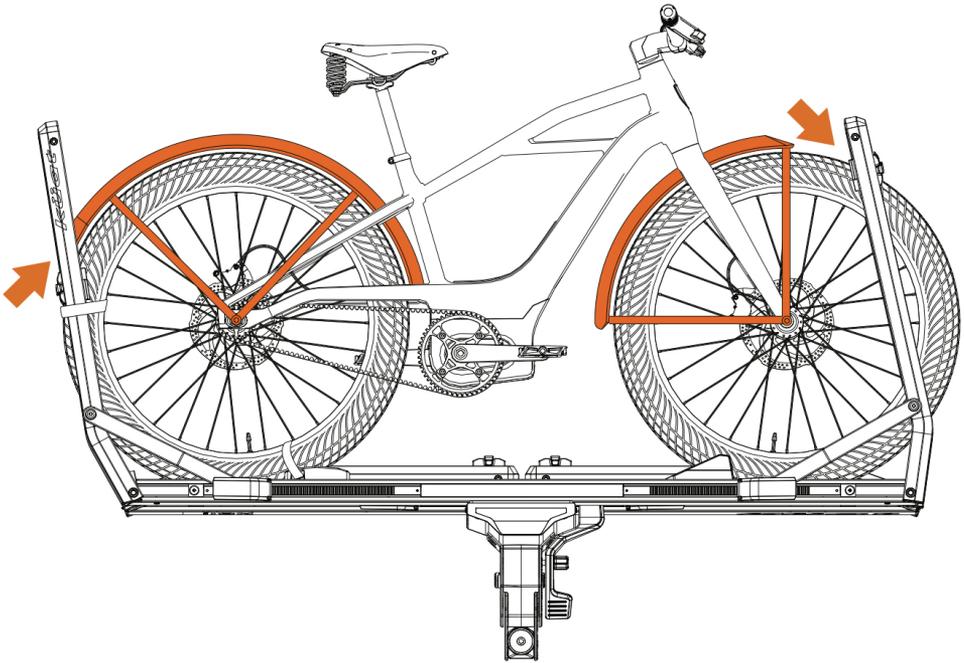


タイヤアームの設置位置について

フェンダー付き自転車

タイヤクレードルは可能な限り
フェンダーに近づけて設置して下さい。

下図参照



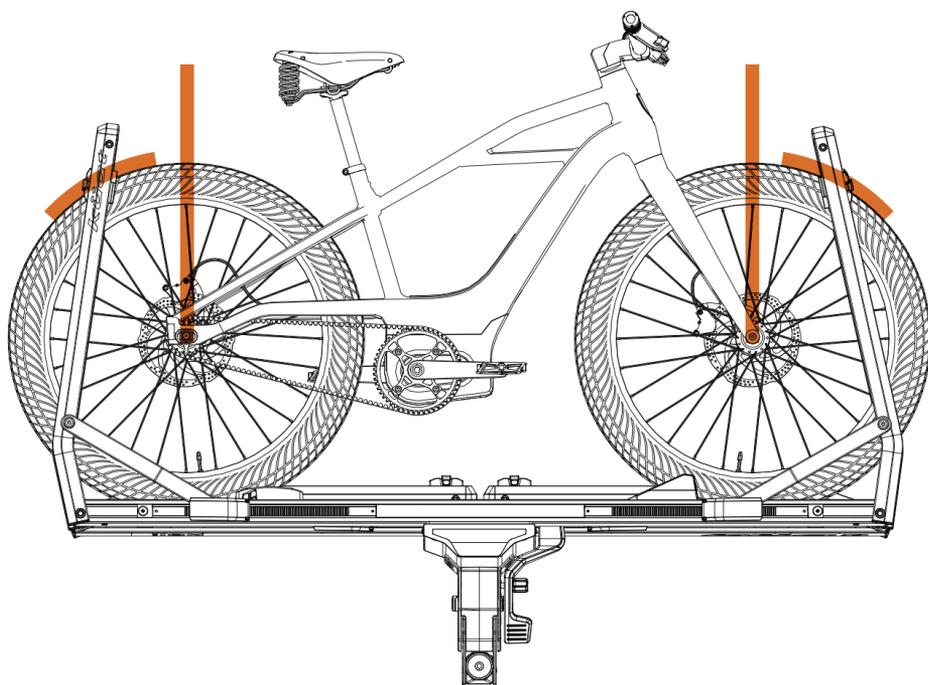
CAUTION

タイヤクレードルは可能な限りフェンダーに近づける事。
安定性確保のため付属のフェンダーストラップの使用が
必須となります。

タイヤアームの設置位置について

フェンダー無しの自転車

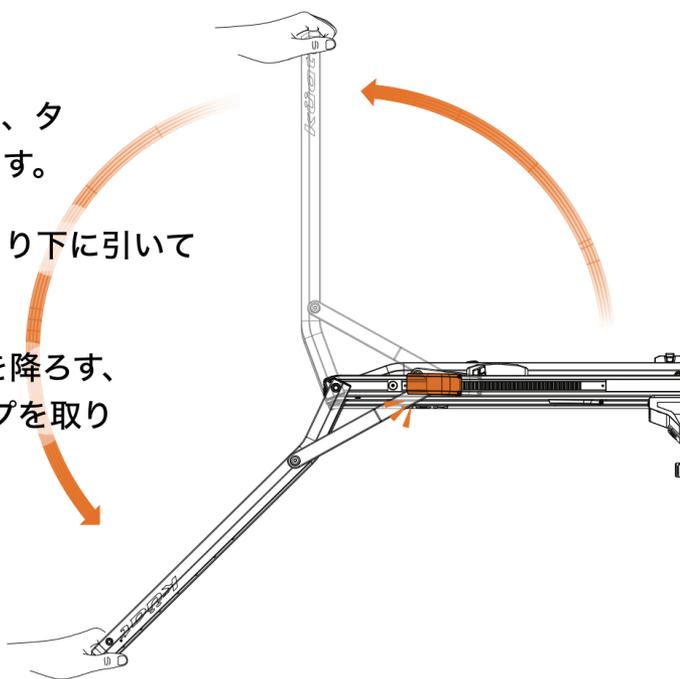
タイヤクレードルは、タイヤのハブ中心軸に
可能な限り近づけて設置して下さい。



バイクランプ操作手順

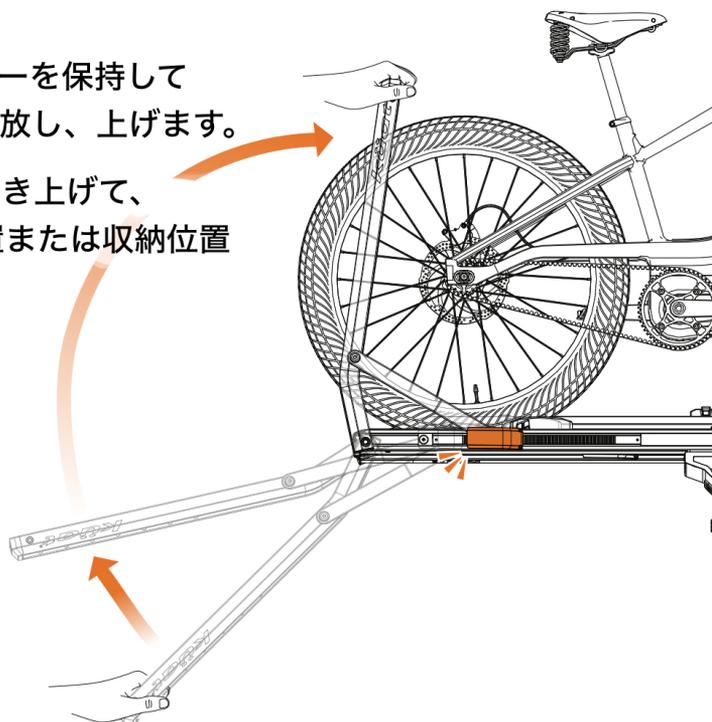
アームの広げ方

- ① IONレバーを保持し、タイヤアームを開きます。
- ② アームを水平位置より下に引いて広げきります。
- ③ ラックから自転車を降ろす、またはe-Bikeランプを取り付けます。



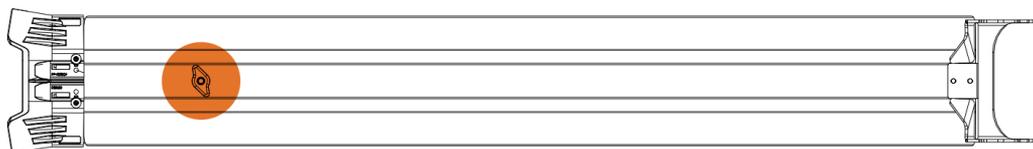
アームの閉じ方

- ① タイヤアームレバーを保持してタイヤアームを解放し、上げます。
- ② タイヤアームを引き上げて、タイヤ固定、位置または収納位置に戻します。



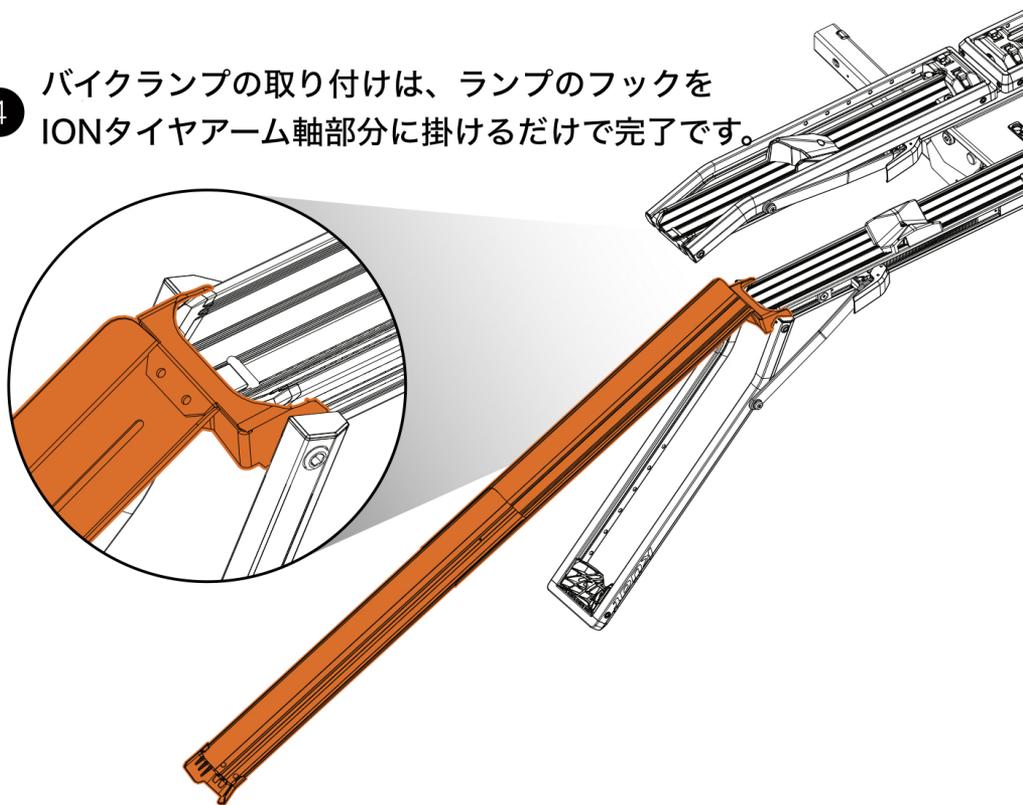
バイクランプ取扱説明書

- ① ノブを緩め、トレーを希望の長さまで伸ばします。



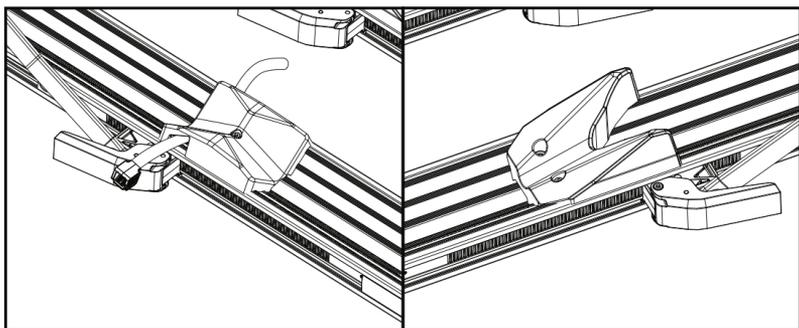
- ② ノブを再度締め付けます。

- ④ バイクランプの取り付けは、ランプのフックをIONタイヤアーム軸部分に掛けるだけで完了です。



ION ホイールスタビライザー

- ① IONには、超重量級の電動自転車やフェンダー付きバイクを、より安全に保持する為の、フロントホイールスタビライザーとリアタイヤストラップキットが付属します。

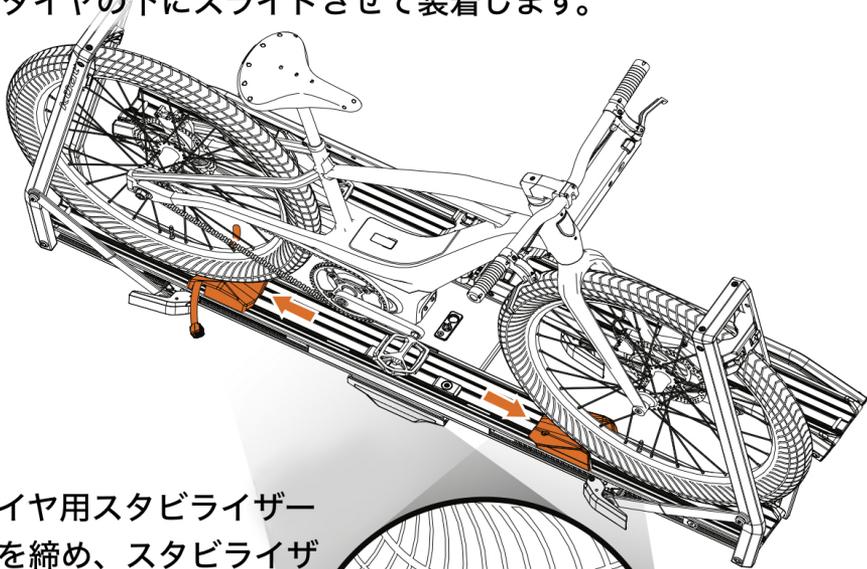


リアタイヤストラップキット フロントホイールスタビライザー

NOTICE

同じ方向で同じ自転車を積載する場合、後述する調整は不要です。

- ② 自転車を載せたら、スタビライザーを前輪と後輪の両方のタイヤの下にスライドさせて装着します。

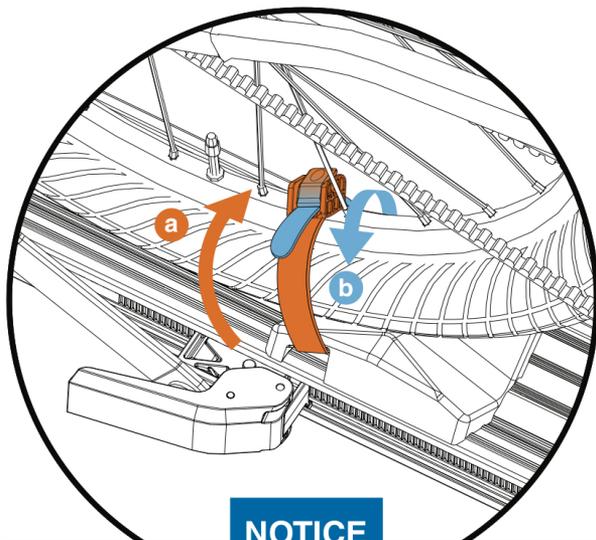


- ③ 前後タイヤ用スタビライザーボルトを締め、スタビライザーを固定します。

4 リアタイヤストラップで後輪を固定します。

- a リアタイヤストラップの片側をホイールスタビライザーのスロットに通し、後輪の上部に回り込ませて通します。
- b ストラップの端をラチェットヘッドに通します。

リアタイヤストラップがホイールに密着し、ラチェットが完全に噛み合っている事を確認して下さい。

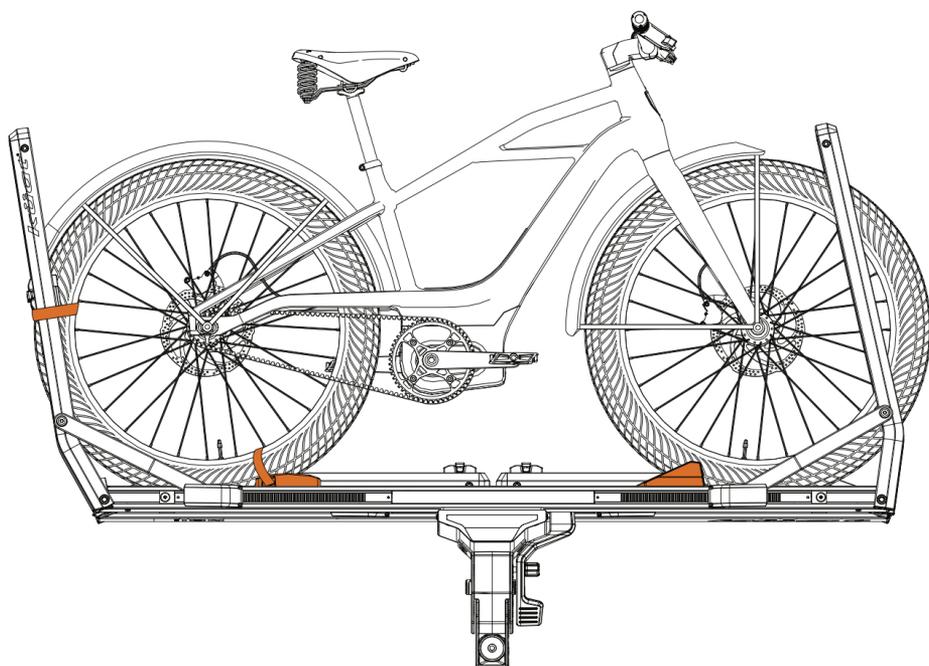


NOTICE

リアタイヤストラップはホイールのスポークに接触しないように位置調整して下さい。

5 リアタイヤストラップキットとフロントホイールスタビライザーの位置調整は一度のみ必要です。

再調整は、サイズが異なる新しいバイクを積載する場合にのみ必要になります。



⚠ WARNING

リアタイヤストラップを正しく使用しない場合、走行中に自転車が外れて、落下する恐れがあります。

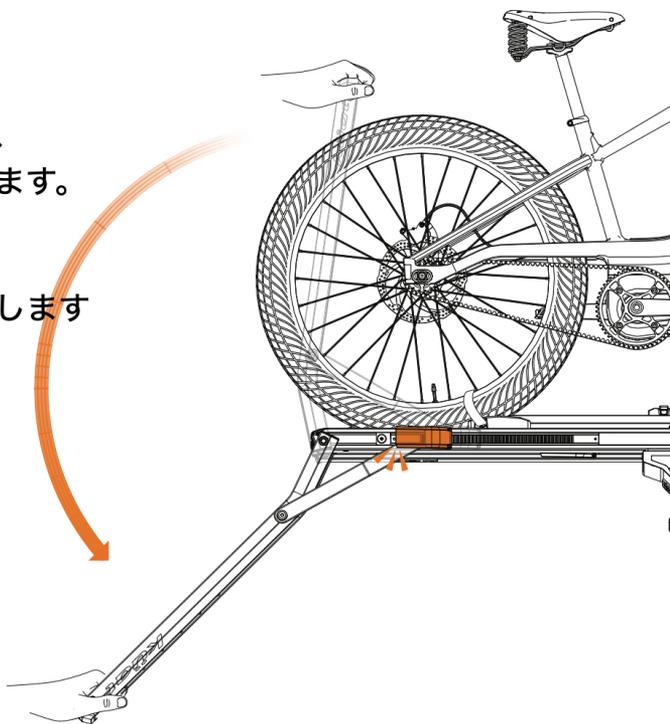
※ストラップの使用が必須となる条件

●RV車、重量約32kg超の自転車、フェンダー付き自転車、ホイールベース135cm超の自転車、またはオフロード走行時。

自転車の降ろし方

アームの操作

- ① IONレバーを保持し、タイヤアームを開きます。
- ② アームを下に引いて、水平より下の位置にします

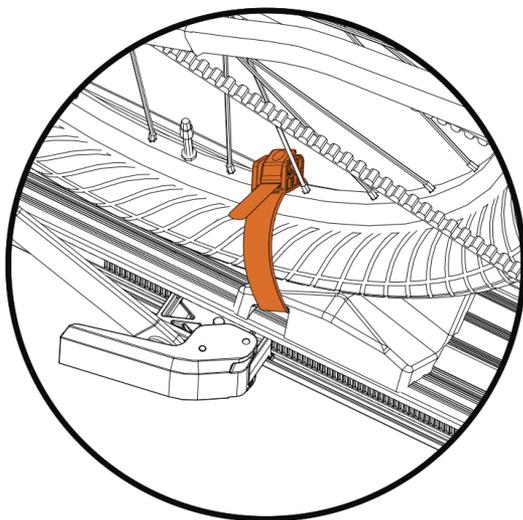


バイクランプの設置

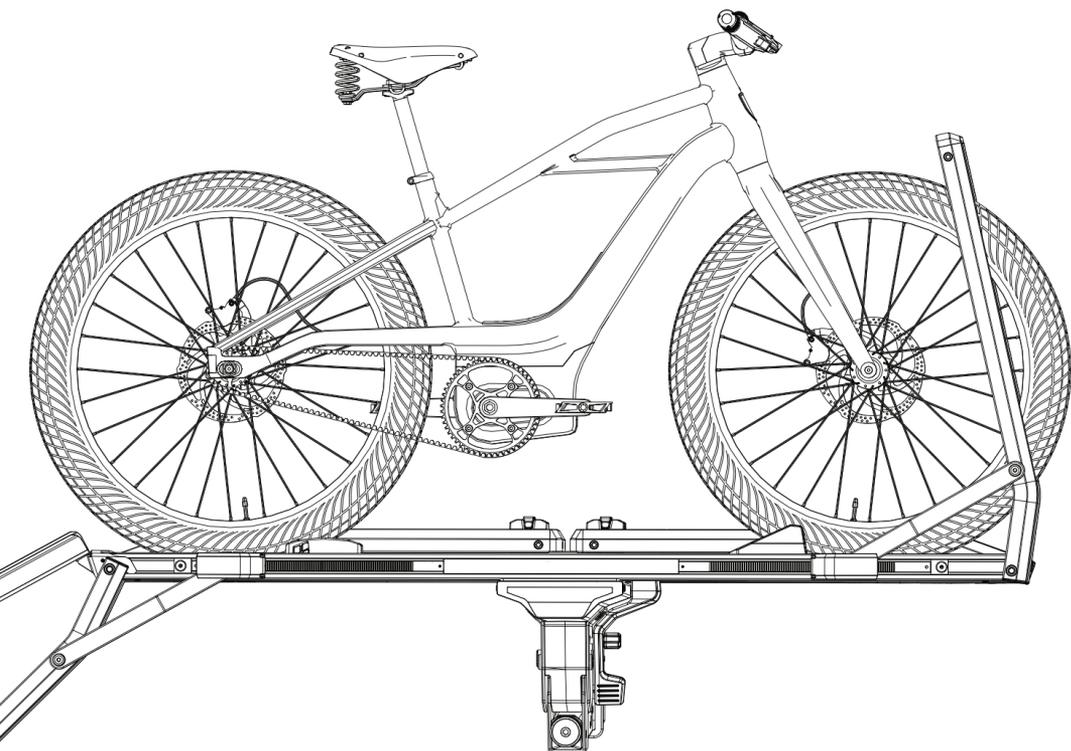
- ③ バイクランプを必要な長さまで伸ばします。
- ④ バイクランプのフックをタイヤアームの軸に掛けます。



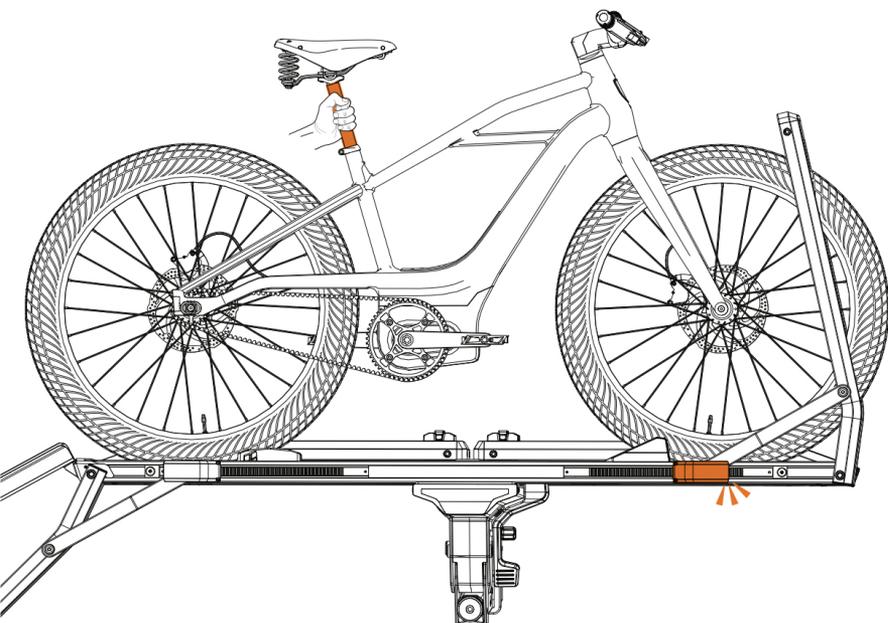
5 後輪のストラップキットを外します。



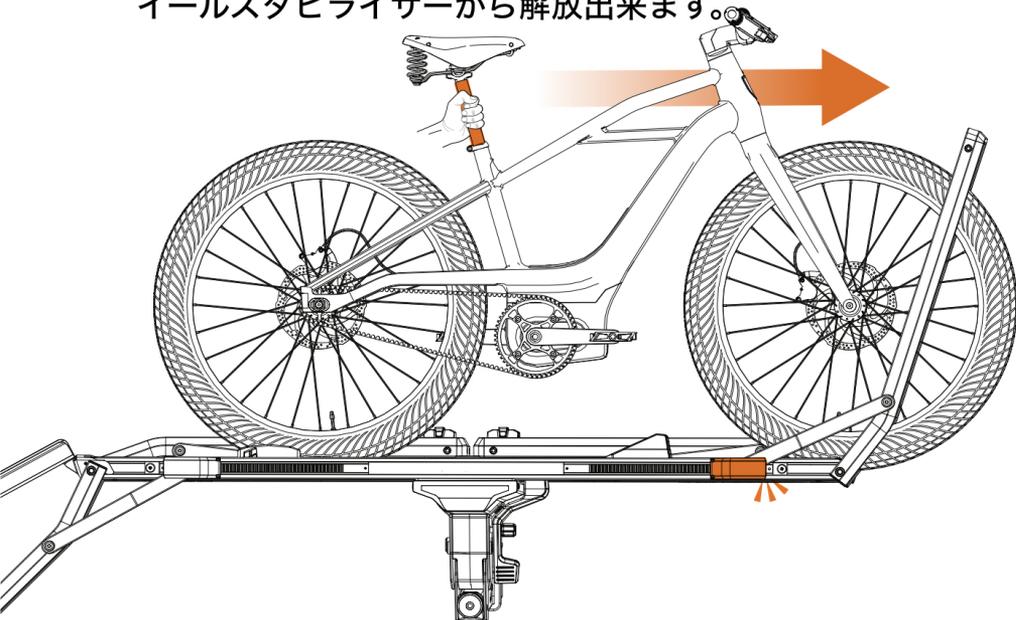
6 前輪がフロントホイールスタビライザーに固定されたままの状態であれば、自転車はトレー上で安定した状態を保ちます。



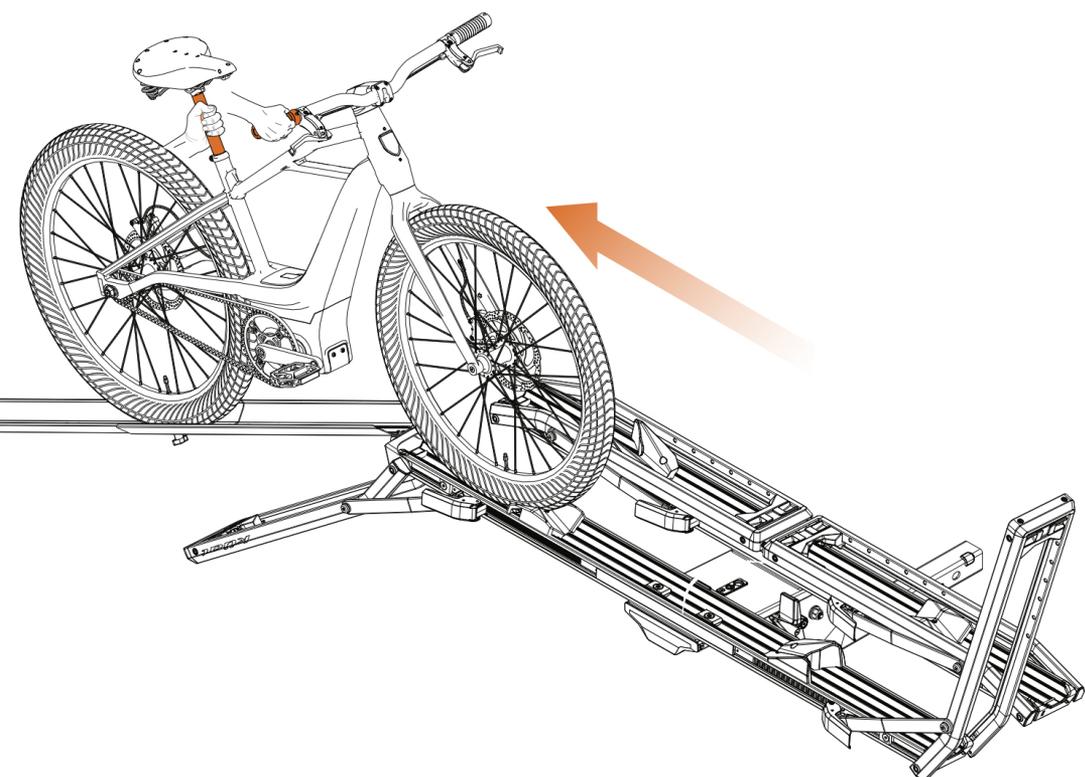
- 7 片手で自転車を支えながら、もう一方の手でIONタイヤアームレバーを開いた状態に保持します。



- 8 片手で自転車、もう片方の手でレバーを握った状態で、自転車とフロントタイヤアームを前方に押し出します。これにより十分なクリアランスが生まれ、前輪をフロントホイールスタビライザーから解放出来ます。



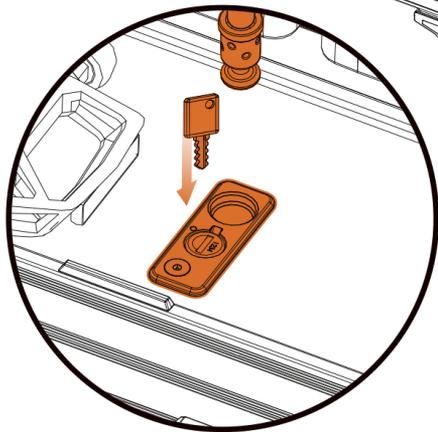
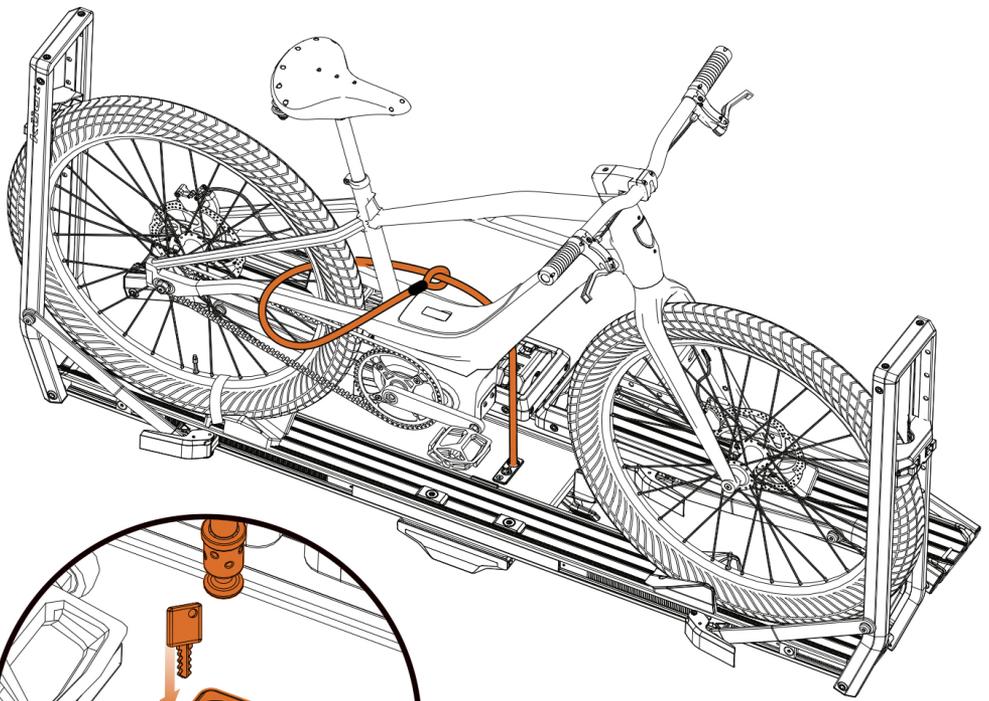
- ⑨ 自転車が自由に動く状態で、前輪スタビライザー、後輪ストラップキットの上を越えながら自転車を後方に転がし、バイクランプで降ろして下さい。



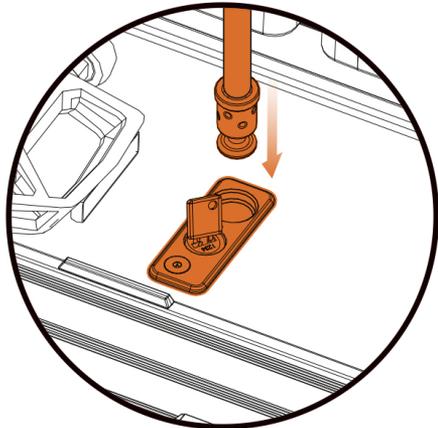
NOTICE

状況により、
付属のバイクランプが使用できない場合は、
友人達と協力してバイクを持ち上げて下さい。

ケーブルロックの使用法



- 1 ケーブルを後輪、フレーム、可能であれば前輪を通し、ケーブル端のループに通します。
- 2 鍵の先端を、IONセンタービームの鍵穴に挿入し、鍵を回して開けます。



- 3 ロックを解除したまま保持し、ケーブル先端を鍵穴に固定します。

LIMITED WARRANTY

We stand behind our products, and our customer service reps are waiting to help you out if you have any problems with your product. Our limited warranty covers your purchase for life. You can review our limited warranty on our website or call customer service at the number below if you have questions or need a repair, replacement, refund, or a copy of the limited warranty.

www.kuat.com/warranty

Questions or comments?

Drop us an email or call us directly!

kuat.com | info@kuat.com | [877.822.5828](tel:877.822.5828)

Kuat Racks 正規輸入総代理店
Kuat Racks Japan / (株)ABOVE

194-0003 東京都町田市小川2-28-21

info@abovebike.com
042-850-6050

kuat[®]

202510j
v7

©Kuat Racks Japan

1.877.822.5828
info@kuat.com
kuat.com